

# 平成 23 年度第3回修習セミナー報告

修習技術者支援委員会 委員

中田 圭吾

平成 23 年 6 月 12 日(日)に第 3 ウエノヤビル 6 階会議室にて第 3 回修習セミナーを開催しました。今回は、6 月のセミナーに毎回、講師をしていただいている鳥居直也氏に講演していただきました。鳥居氏は、技術士関連の講演、行事でご活躍され名前も広く知られているため申込みが殺到し、定員オーバーによりお断りした方には、お詫び申し上げます。

## 1. 鳥居氏による講演

今回のセミナーは、午前が「総監的思考のトレーニング」、午後が「問題解決能力を鍛える、インフラ整備を例にして」という 2 つのテーマに分けて各々 3 時間、行いました。

当日は大雨の中、午前のセミナーに 36 名、午後のセミナーに 64 名、懇親会に 16 名の方にご参加いただきました。

鳥居氏による講演の特徴は、まずロジカルという印象を受けます。ロジカルなプレゼンは、少し堅い説明で長時間になると聞き手はつらくなる傾向（眠気を誘う）がよく見受けられます。これは私もそうですが、プレゼンされる方は、よく気にされるのではないのでしょうか。しかし、鳥居氏は論理的にまとめる手法として提唱されている骨子法を視覚的に説明し、噛み砕いた例やキーワードを効果的に使い、受講者は長丁場でありながら集中力が途切れず受講していました。



写真. 1 セミナー風景

あと鳥居氏はよく受講者参加型というスタイルをとられます。今回は、午前のセミナーの途中で演題を出し、受講者同士ディスカッションする場を設けました。2007 年の第 34 回全国大会（福井）において、鳥居氏は「青年技術士の集い」の基調講演をされましたが、その中でも、ストローを使って参加者全員に笛を作る場を設けました。このように変化を与える事により、メリハリのある講演とされるように感じます。

本セミナーは修習技術者のためのセミナーですが、指導技術士の方にも非常に参考となるセミナーではないでしょうか。

以上、あくまで私見でありますので、受講された方の中で異論のある方がおられましたら、何卒ご容赦ください。

## 2. 懇親会

セミナー終了後の恒例の懇親会では、セミナーでは聞きにくい裏話的な質問やトークが交わされました。これも懇親会ならではの光景で、有意義な時間であると思います。

ご参加の皆様、ありがとうございました。



写真. 2 懇親会風景

## 3. おわりに

修習技術者支援委員会は亀田新委員長の下、これまで以上に意義のあるセミナーを企画・運営を行ってまいりますので、奮ってご参加ください。